



学校だより



鎌田マスケットキャラクター
くずのつき m.m

第十八号 校長 杉村 幸恵

大きくなったら…。将来は…。

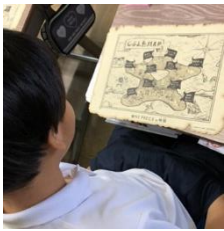
先日、鎌田小学校の初期の時代の卒業生であられる上谷祐樹さんが学校を訪問されました。上谷さんは現在、御夫婦でイラストレーターユニット「うえたに夫婦」として活躍され、本の執筆などをされています。これまで、得意の理系の知識を生かして、『ピーカーくんとそのなかまたち』のシリーズ本を五冊出版されています。今回は、新刊を発刊されるにあたり、理科室を取材したいということで来校されました。



上谷さんは、小学生のころから理科が好きで、絵を描くことも好きだったそうです。一度は別の道に進まれましたが、御自分が好きなこと得意なことを仕事にしたいと思い、今は理科・科学の知識やイラストを描く力を生かして執筆活動を中心としたお仕事をされています。来校されるにあたり、著書をプレゼントしてくださいました。子供たちが手に取ることができるところに置き、先輩が手掛けられた作品を共に楽しませていただきたいと思っています。

また、別の日には、六年生が『自分の夢を描く』という学習活動に取り組んでいました。自分の好きなことや頑張っていることを地図に描き、それをもとに夢を旗に描くという活動です。

今は、夢や希望をもちにくい時代だといわれることが多くなっています。しかし、夢や希望をもつことで人は強くたくましくなるともいわれています。普段子供たちが目にするメディアや映像から、具体的にやりたい



職業を夢としてもつことも素晴らしいことです。また、本校では、下級生との関わり方を考えたり、人のために動く自己有用感を味わったり、上級生の姿を見てあこがれる気持ちをもったりすることもねらい、異年齢交流活動を行っています。活動を通して、自分のよさを知ったり、自分が好きなこと、心地よいと思うことを見つけたりしてほしいとも思っています。

子供たちが夢や希望を抱くには、身近な大人の存在は欠かせません。保護者、教職員、ボランティアの皆さま、地域の皆さま、子供たちを取り巻くすべての大人が、子供たちにとっての「夢のかげら」になることができると思いませんか。お子さまはどんな夢を描いているでしょうか？

頑張っています！ ①

現在、鎌田小学校では運営委員会が中心となり、「あいさつを広める取組」が進められています。これまで子供たちに行ってきた「学校生活アンケート」でも、あいさつの項目は低い結果となっていました。学校のリーダーである高学年が、自分たちの生活を振り返り、行動に出てくれたことはとても嬉しいことです。

取組の一つに、校門でのあいさつ運動があります。登下校時、担当の児童が門のところであいさつをして、みんなに呼びかけてくれています。御家庭でもこの機会に、コミュニケーションの基本であるあいさつについてお話し、励ましてやっていただけるとありがたいです。鎌田小校区内に元気なあいさつの声が響いているすてきな光景を、みんなで目指しませんか。



頑張っています！ ②

来る十二月八日のマラソン大会に向けて、子供たちはかけ足を頑張っています。どの子も、「自分のペースで」「スピードは落とさず」「頑張っています」

「今日は、もうタオルを入れてきたよ。」と背中に入れたタオルを指さし、やる気満々で話してくれる子供もいます。

体調を整え、自分の力を精一杯出して頑張りたいものです。保護者の皆さまの中で、当日、交差点等に立ち、役員さん、ボランティアさんと共に見守りのお手伝いをしていただける方おられますか？学校（07776）まで御連絡をお待ちしています。

